

地域まるごと健康づくりを医療・介護・福祉の事業を通して支援しています

先輩研修医からのメッセージ

2025年度研修医 瀧 彰太（三重大学卒）

徳島健生病院は、病床数186床を有する中規模病院で、一般急性期病棟・地域包括ケア病棟・回復期リハビリテーション病棟・医療療養型病棟の4つの病棟を中心に診療を行っています。2年間の初期研修のうち、院内研修は約1年で、主に内科・外科・救急をローテーションしながら、幅広い臨床経験を積むことができます。

私は現在、内科を研修中ですが、たとえば昨日は胆管炎、今日は糖尿病といったように、臓器別の垣根なく多様な疾患を診ることができ、毎日が学びの連続です。また、内科研修中であっても、外科の先生が必修手技などを丁寧に教えてくださるなど、診療科を超えて研修医を育てる体制が整っており、忙しいながらもとても充実した研修生活を送っています。指導医の先生方は、私たち研修医一人ひとりの理解度やキャパシティを常に気かけ、興味や技量に応じて研修内容を段階的かつ柔軟に調整してくださいます。そのため、自分のペースで無理なく、着実に実力を伸ばしていける環境が整っていると実感しています。急性期から在宅医療まで一貫して患者さんと関わることができますので、病気だけでなく、その背景にある生活や社会的側面にも目を向けながら、患者さんから学び、医療を実践するという医師としての基本的な姿勢を自然と身につけることができると感じています。

さらに、当院は全日本民主医療機関連合会（民医連）に所属しており、月に1回程度、中国・四国地方の関連病院の研修医同士で症例報告や臨床推論を行う勉強会に参加しています。県を越えて同じ立場の仲間と交流し、互いの研修環境や進路について情報を共有することで、視野が広がり、大きな刺激を受けることができます。地域に密着した医療に取り組みながら、広域的なつながりの中で学びを深められるのは、当院の魅力のひとつだと思います。

実習や病院見学、さらには皆さんと一緒に働けることを、心から楽しみにしています！

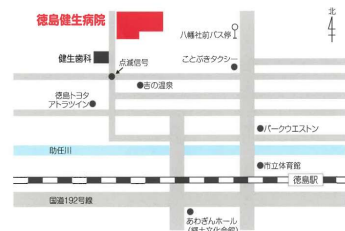


3年目以降の研修について

当院では引き続き以下の研修ができます

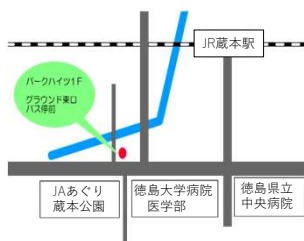
- ◎専門医研修
「総合診療専門研修プログラム」（3年）
- ◎サブスペシャリティ研修
「家庭医療専門医研修プログラム」（2年又は3年）
（当院以外の研修先も自由に選択可能です）

《総合診療科・内科・外科・整形外科・眼科
については徳島大学病院の連携研修施設です》



徳島健生病院

〒770-0805 徳島県徳島市下助任町4丁目9番地
TEL (088) 622-7771 (代) / FAX (088) 612-0670



学生サポートセンター

〒770-0044 徳島県徳島市庄町1丁目14-6-101
TEL (088) 633-3224

研修医募集 のご案内

徳島健生病院

＜基幹型臨床研修病院＞

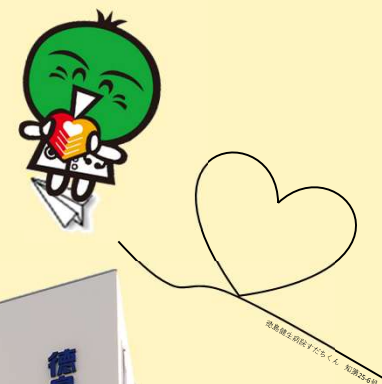


【標榜科】

内科（呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、糖尿病内科、腎臓内科、血液内科、神経内科）、外科、肛門外科、麻酔科、整形外科、リウマチ科、リハビリテーション科、眼科、小児科、精神科、心療内科、脳神経外科、放射線科

【病棟構成】

一般急性期病棟、地域包括ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、医療療養型病棟（合計186床）



卒後臨床研修プログラムの紹介

外来医療から入院医療、そして在宅医療まで継続的で包括的なケアを提供できる総合的な医師への成長を目標としています。将来的に医療・介護・保健活動を担っていくために必要な知識・技能を修得し、患者さんや地域に求められる医師を目指します。専門化・細分化している現代医療の中で、臓器や疾患に限定せず総合的な診療ができること、患者さんの抱える問題を生活や社会背景も含めて受けとめるチーム医療が特徴です。

徳島健生病院を基幹として研修を行うプログラムです

十分な研修期間を設け 目標達成にむけ多様な common disease を経験できるよう工夫しています

医師としての成長にふさわしいフィールドがあります

二次救急指定病院
日本医療機能評価機構認定病院

研修Schedule・概要紹介

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
1 年 次	導入期・内科・眼科							小児科		救急部門		救急 (麻酔科)
	一般外来 可							一般外来				
	副直 可									副直可		
	徳島健生病院							健生きたしま クリニック		徳島市民病院 ※ 1		徳島健生病院

(※ 1 徳島市民病院、徳島大学病院、徳島県立中央病院)

2 年 次	外科・整形外科	精神科	産婦人科	地域医療	内科	選択期間
	一般外来 可			一般外来/在宅医療		
	副直 可				副直可	
	徳島健生病院	※ 2	※ 3	※ 4	徳島健生病院	徳島健生病院または徳島大学病院

(※ 2 藍里病院、むつみホスピタル、TAOKAこころの医療センター) (※ 3 つるぎ町立半田病院、徳島市民病院)

(※ 4 健生阿南診療所、健生西部診療所、健生石井クリニック)

診療科の垣根を越えた研修



【 CPC 】



【 職員救急学習会 】



【 医療講演 】

- 指導医とともに入院症例を受け持ちます
- 1年次の13週目頃から気管挿管の研修を開始できます
- 内視鏡検査や腹部超音波検査についても研修単位としてスケジュールに組み入れ
ます
- 当直研修(副直)は1年次の17週目頃から開始します(時間外対応、病棟の急
変、ウォークイン)
- 地域医療では在宅医療も研修します
- 麻酔科標榜医(厚生労働省認定)取得に向けて経験を積むことも可能です
- 各科・全科カンファレンス

研修中の各科や全科を対象とした症例検討会を定期的に実施しています。
研修医が受け持つ症例や特徴的な疾患について、上級医・先輩医師とともに症例検
討を行います。

指導医が直接指導する体制を基本としています。研修中の診療科だけでなく、他
科の指導医や専門医、先輩医師からも声をかけてもらい、多様な経験を積むことが
できます。全科がひとつの医局にあるため、各診療科の医師に気軽に相談できる
環境となっています。また、徳島大学病院や他団体が開催する講習・研修会にも参
加できます。

医療生協の特徴を活かした研修

医療生協とは、地域の人びとが健康・医療と暮らしに関わる問題を持ち寄り、組
織を作り、医療機関を運営し、そこで働くスタッフとの協同によって問題解決のた
めに運動する、生協法に基づく組織です。

研修医は地域組合員の支部を担当し、班会や学習会の講師を務めます。健康
チェックをはじめとした、地域まるごと健康づくりを目標に、地域の方々と共に健
康増進活動に取り組み、予防・啓蒙活動に参加します。

病院実習・見学は随時受け付けています

当院では、研修申し込みに際し、病院の見学または実習を必須としています。
実際の雰囲気や直接見て感じていただいた上でのご応募をお願いしています。
半日の見学から数日間の病院実習までご要望に応じ調整可能です。

【病院実習申し込み先】

電話 088-633-3224 (学生サポートセンター) メール t-igakusei@kenkou-seikyou.com

\\ 実習案内 /



➢ オンライン臨床教育評価システムを利用しています

◎ PG-EPOCでの記録・評価

- ・経験/疾患・病態の記録
 - ・研修スケジュールと履歴の管理
 - ・病歴要約の記録
 - ・研修活動の記録
 - ・基本的臨床手技の評価
 - ・mini-CEX/DOPS/CbD
 - ・研修医評価票
- それぞれ、指導医・多職種・研修医の評価があります

◎ ポートフォリオ

- ・振り返り用紙
- ・月間記録
- ・一般外来・救急・宿直研修記録

修了認定 2年次の研修管理委員会にて臨床研修の到達目標達成度を確認し、協力型病院・施設の指導者を含めた総合的な評価により、研修の修了認定をおこないます。

研修記録、評価および研修修了について

◎ 総合評価および面談

- ・到達目標達成度判定票
- ・プログラム責任者による面談
- ・研修管理委員会における判定



処遇および募集、応募

【処遇】

- 身分：正職員(常勤職員)
- 給与：徳島健康生活協同組合の給与規定による
1年次 月給313,500円
2年次 月給363,500円
賞与2回/年、昇給1回/年、残業・宿直・通勤手当などあり
- 学会活動：学会出張は年間2回まで病院にて費用負担
学会会費は1学会を病院にて費用負担
- 保険：健康保険、厚生年金、労災保険、雇用保険、医師賠償保険
- 基本的な勤務時間：8:30~17:30(時間外勤務あり)
- 休日：土曜、日曜、祝日、年末年始
- 休暇：リフレッシュ休暇、年次有給休暇、慶弔休暇、介護休暇、
産前産後休暇、育児休暇
- 宿直研修：平均2回/月
- 健康診断：2回/年
- ストレスチェック：1回/年
- 宿舍の提供：なし(住宅手当を支給 22,000円)

【募集】

- 定 員：3名
- 選考方法：面接、小論文
- 応募資格：医師国家試験合格見込みの者
- 応募期間：5月(随時受付可)
- 選考期間：7月~9月(随時)
- 出願書類：履歴書(顔写真添付)

医師臨床研修マッチングに参加します

<応募先/お問い合わせ先>

〒770-0805 徳島県徳島市下助任町4丁目9番地
徳島健生病院 医師臨床研修センター
電話 088-622-7771(代表)
メール ishibu@kenkou-seikyou.com